



© 2008 FORMULA ONE ADMINISTRATION LIMITED

**2009 FIA F1世界選手権シリーズ  
フジテレビ 日本グランプリレース**

**開催概要のご案内**

**2008. 11. 6  
株式会社モビリティランド**

## はじめに

# ただいま、SUZUKA。 おかえり、日本グランプリ。

モビリティランドの土橋でございます。

2006年以来3年ぶりとなるF1日本グランプリレースを、再び鈴鹿サーキットで開催できることとなりました。これまでSUZUKAに熱い想いを寄せていただいたすべての皆様に厚くお礼申し上げます。

鈴鹿サーキットでは1987年から2006年まで、20年にわたりF1日本グランプリレースを開催してまいりました。皆様とともに創り上げてきた20年の歴史は当社にとってかけがえのない財産でございます。

このたび開催する2009年F1日本グランプリレースは、これまでの歴史や経験を大切にしながらも、単に21回目を迎えるのではなく、新しいモータースポーツの観戦スタイルをご提供し、さまざまな面で大きく変化するイベントにしたいと考えております。

そのひとつとして、15万人のお客様が安心・安全・快適にご観戦いただくため、すべてのお客様にシートをご用意したい、という強い思いから観戦エリアの大幅な整備を進め、全席座席指定という、これまでにない大きな取り組みを実施いたします。これにより観戦場所を確保するために長時間お並びいただいたり、駆け込みによるご心配をなくし、小さなお子様とご一緒の方でも安心してご来場いただけるF1日本グランプリレースを是非とも実現したいと思っております。

また地域の皆様も3年ぶりのF1日本グランプリレースを迎えるにあたり、周辺の5市1町を含む30もの行政・関係団体がF1協議会を立ち上げ、これまでにないおもてなしの準備に取り組んでいただいております。

このように地域の皆様とともに、お客様が心からSUZUKAをお楽しみいただけるよう、様々な施策に取り組んでまいります。まだまだご案内まで時間がかかるものもございますが、開催日に向けて順次発表させていただきたいと存じます。

私共は、3年ぶりにお越しいただく皆様の“ただいま”の声に感謝の気持ちを込めて“おかえりなさい”、そしてご来場いただくすべての皆様に“いらっしやいませ、ようこそSUZUKAへ”と笑顔でお迎え出来る日を心待ちにいたしております。

最後になりますが、メディアの皆様ならびに関係各位には、今後も長きにわたり、弊社へのご理解、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ありがとうございました。



株式会社モビリティランド 取締役社長  
**土橋 哲**

## 開催要項

<b>大会名称</b>	2009 FIA F1世界選手権シリーズ フジテレビ 日本グランプリレース
<b>(英文表記)</b>	FIA FORMULA 1 WORLD CHAMPIONSHIP FUJI TELEVISION JAPANESE GRAND PRIX SUZUKA 2009
<b>公 認</b>	国際自動車連盟 (FIA : Federation Internationale de l'Automobile) 社団法人 日本自動車連盟 (JAF : Japan Automobile Federation)
<b>主 催</b>	<プロモーター> 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット <オーガナイザー> 鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC)
<b>後 援</b>	三重県・鈴鹿市・鈴鹿商工会議所・鈴鹿市観光協会・ 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
<b>会 場</b>	鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km
<b>日 程</b>	2009年10月2日(金) フリー走行 3日(土) 公式予選 4日(日) 決勝 (15:00スタート予定)

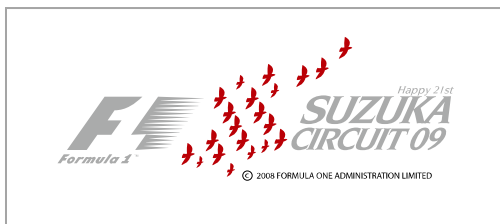
※開催日時は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



2006年F1日本グランプリ



2009年鈴鹿サーキット改修予想図



このロゴマークは、鈴鹿サーキットで行われる21回目のF1日本グランプリを象徴するマークとしてFOMの監修の元、作成されました。ヨーロッパでは21回目の誕生日は慣習的な成人を意味し、F1正式ロゴマークからSUZUKAに向けて、そのお祝いに鳥が飛び立つ姿を加え表現されています。鈴鹿サーキットでは、2009年に再開される「鈴鹿F1日本グランプリ」のさまざまなプロモーションにこのマークを使用してまいります。

注：このロゴマークは「鈴鹿F1日本グランプリ」のプロモーション目的のみに使用が限定されておりますので無断使用をお断り申し上げます。ご使用のご希望がございます場合は鈴鹿サーキットまでご確認ください。

## TOPICS

### 2009年3月29日(日) F1日本グランプリ チケット発売開始!

2008年F1シーズンは、最終戦ファイナルラップのゴール手前数100mで決着という劇的な展開で、ルイス・ハミルトンが最年少ワールドチャンピオン記録を塗り替え幕を閉じました。

激闘の2008年シーズンも終わり、F1は来るべき新しい戦いに向けて早くも動き出しています。鈴鹿サーキットもまた、過去にない大改修に着手し、安全・安心・快適にご観戦いただけるよう様々な施策を進め、来たるべき新しい戦い「2009年F1日本グランプリ」に向け動き出しています。

そして2009年F1グランプリシーズンの開幕となるオーストラリアGP決勝日が予定されている3月29日(日)に、F1日本グランプリ観戦チケットの発売を開始することが決定いたしました。

### すべてのお客様にシートをご用意いたしました。

鈴鹿での再会に大きな期待を寄せていただいているF1ファンの皆様が一人でも多く、そして安心・安全・快適にご観戦いただけるよう、観戦席をすべて座席指定による指定席といたしました。約15万人ものファンが訪れる鈴鹿F1日本グランプリで、すべてのお客様にシートをご用意することにより、場所取りなどの心配や駆け込みによる混乱を避け、安心・安全・快適な観戦環境を目指しました。

さらに、お求めやすいよう指定席での観戦料金をこれまでの自由席並みの価格(11,000円～)からご用意いたしました。

### エクストラ・ビューエリアで違ったアングルからF1の走りを。

安心・安全・快適にご観戦いただけるよう全席の指定席化を実施しますが、様々なポイントで走りをご覧になりたいファンの皆様のために、コースサイドの複数個所にエクストラ・ビューエリア(フリー観戦スポット)を設置いたします。ご自身のシートをベースにエクストラ・ビューエリアでのご観戦とあわせて、違ったアングルでのF1の走りをお楽しみください。

※エクストラ・ビューエリアはスペースの関係上シートはなく、立ち見によるご利用と、滞留のないよう譲り合っのご利用をご案内する予定です。

### 料金の改定でファミリーでのご観戦がより身近になりました。

全席指定席化により、これまで観戦券(自由席券)と指定席券に分かれていたチケットを一体化しました。これに伴い、これまで自由席料金でのみ設定の中高校生・子ども料金を、西コースエリアでお手頃な価格に設定いたしました(その他は大人・子ども共通)。安心・安全・快適に加え、お手頃感が加わり、ファミリーでのご観戦がより身近になりました。

### F1日本グランプリウィークはイベント盛りだくさん!

新生鈴鹿サーキットで開催される新たなF1日本グランプリは、木曜日から月曜日までの5日間を「F1日本グランプリウィーク」と位置づけ、様々なイベントの開催を予定しています。木曜日はピットウォークを中心に翌日から始まるF1に向けて気分を盛り上げ、決勝翌日の月曜日は一部コースを開放し熱戦の余韻にたっぷり浸っていただける日にするなど、それぞれの日にテーマを設け、F1日本グランプリウィーク5日間を存分に楽しんでいただけるよう計画しています。もちろんF1日本グランプリレースの観戦券をお持ちの方は、このF1日本グランプリウィーク期間中の木曜日と月曜日でも無料で鈴鹿サーキットにご入場いただけます。

またイベントは鈴鹿サーキット内のみならず、周辺の5市1町の各所でも開催されます。鈴鹿サーキットと地域が一体となったF1日本グランプリおもてなしイベントを、ぜひお楽しみください。

※イベントの詳細は決定次第、順次ご案内いたします。

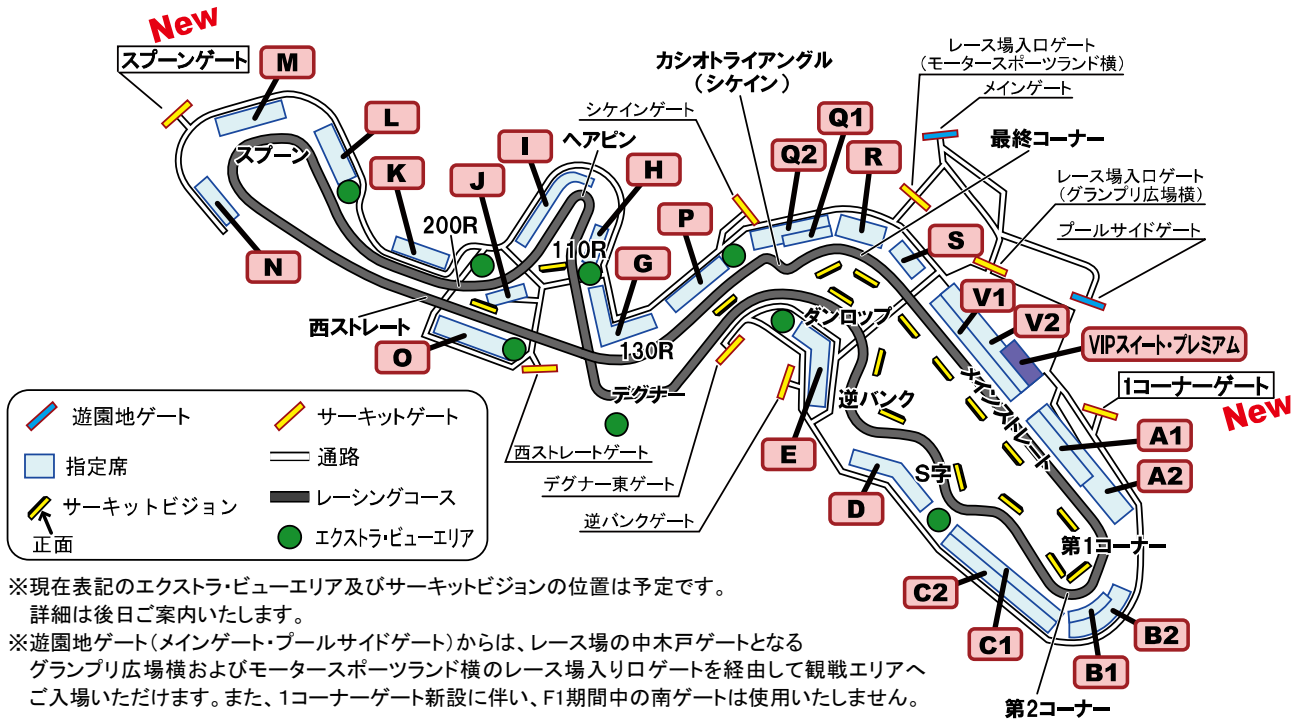
## 指定席マップ

■2009年より指定席の呼び名が変わります。

新施設のオープンに伴いこれまでの席名を変更し、レーシングコースのスタート位置を起点に、アルファベット順に並び変えました。

■新設の1コーナーゲート、スプーンゲートをはじめ、レーシングコースエリアには全8ヶ所にゲートを設けます。

指定席の場所やアクセス等、お客様の来場・観戦スタイルに合わせた、よりスムーズな入退場を実現いたします。



## F1 観戦料金表

(3日通し観戦券込み・税込)

指定席	ロケーション(旧名称)	大人	中・高生	子ども	指定席	ロケーション(旧名称)	大人	中・高生	子ども
V1	グランドスタンド・下段(S1・S2・A)	62,000円(共通料金)			I	ヘアピンコーナー(H)	35,000円(共通料金)		
V2	グランドスタンド・上段(V)	72,000円(共通料金)			J	200R左(新設席)	11,000円	9,000円	6,000円
A1	メインストレートエンド・下段(D1)	41,000円(共通料金)			K	200R右(新設席)			
A2	メインストレートエンド・上段(D2)	47,000円(共通料金)			L	スプーンコーナー入口(新設席)	18,000円	14,000円	9,000円
B1	第1～第2コーナー・1階(E1)	43,000円(共通料金)			M	スプーンコーナー中央(新設席)			
B2	第1～第2コーナー・2階(E2)	57,000円(共通料金)			N	スプーンコーナー出口(新設席)			
C1	第2コーナー先・下段(F1)	32,000円(共通料金)			O	西ストレート(K)	30,000円	23,000円	15,000円
C2	第2コーナー先・上段(F2)	37,000円(共通料金)			P	シケイン手前(B3)	32,000円(共通料金)		
D	S字コーナー(G)	37,000円(共通料金)			Q1	シケイン下段(C)	29,000円(共通料金)		
E	逆バンク～ダンロップコーナー(新設席)	35,000円(共通料金)			Q2	シケイン上段(C)	58,000円(共通料金)		
G	130R・立体交差(新設席)	11,000円	9,000円	6,000円	R	最終コーナー・シケイン側(B2)	44,000円(共通料金)		
H	110R(新設席)				S	最終コーナー・メインストレート側(B1)	37,000円(共通料金)		

※子ども:3歳～小学生 ※F席は欠番です

■発売開始:2009年3月29日(日)

■発売場所:インターネット販売、プレイガイド、およびコンビニエンスストア(予定)

※販売に関する詳細は後日ご案内いたします。

VIPスイート・プレミアム ~ファーストクラスでゆったりレース観戦~  
グランドスタンド上部の快適空間。ゆったり観戦できる室内スペースでレース観戦をお楽しみいただけます。

VIPスイート・プレミアム 300,000円(3日間/金・土・日有効、税込)

## 改修工事情報

### 新生鈴鹿サーキットへ向けて、改修工事進行中！

すべてのお客様の安全性・快適性・利便性向上のため2007年末から着手した鈴鹿サーキット改修工事は、2008年全日本ロードレース第5戦(9月7日決勝)後、ピット・パドック・グランドスタンド・コース周辺スタンド・通路拡張等を中心とした本格的な工事を始めました。現在、来春の竣工に向けて順調に工事が進行しています。

この工事の状況は、一般のお客様には工事中も営業しているゆうえんち「モートピア」の観覧車「ジュピター」からご覧いただけます。



ピットビル、パドック工事風景



グランドスタンド工事風景



最終コーナーからグランドスタンド(左)、ピット・パドック(右)を望む

※写真は11月現在の様子です。

## 新生鈴鹿サーキットのこけら落としは、2つのビッグイベントで

### 2009年4月12日(日)は新生鈴鹿サーキットのキックオフデー！

装い新たになった鈴鹿サーキットのキックオフイベントを開催いたします。  
当日は多彩なゲストとF1マシンのデモラン(予定)など、多数イベントを実施いたします。  
F1再開を待ちきれないファンの皆様とともに、新生鈴鹿サーキットのお披露目です。



新グランドスタンド完成予想図

### 2009年4月18日(土) 19日(日)は JSB と SUPER GTの初のコラボでオープニングレース開催！

生まれ変わった鈴鹿サーキットで初めて開催されるビッグレースは、全日本スーパーバイクとSUPER GT  
による初のコラボレーション。

オープニングを飾るにふさわしいスポット参戦も予定。

オープニングスペシャルともいえる2&4レースで新生鈴鹿サーキットの幕が開きます。



SUPER GT



JSB(全日本スーパーバイク)